

公益財団法人マブチ国際育英財団

2023 年度奨学生募集

【応募資格】

- ・ 経済的に困窮し就学困難なもの（世帯合計年収 500 万円未満）
- ・ アジア諸国の国籍を有し日本に在住するもの
- ・ 2023 年 4 月に大学の正規学部に通う 1.2 年生
- ・ 日本語能力（概ね N2 以上）を有する者
- ・ 学部 2 年生については G P A 2.5 以上の者
- ・ 大学の推薦を受けられる者
- ・ 他の給付奨学金と併給不可

※文部科学省の外国人留学生学習奨励費、地方自治体による給付型奨学金等のうち併給を認めているものについて、月額 5 万円までは併給を認め、5 万円を超過した金額を奨学金より減額する

【奨学金額】

入学一時金：300,000 円（2023 年 4 月入学者のみ）

月額：100,000 円

【支給期間】 2023 年 4 月より 2024 年 3 月までの 1 年間

【募集人数】 65 人程度

【応募方法】 個人直接応募とする

* 詳しくは、マブチ国際育英財団ホームページをご覧ください。

<https://isfw.mabuchi.or.jp/scholarshi>

【応募期間】 3 月 1 日（水）から 4 月 15 日（土）

2023年度 奨学生募集要項

奨学金制度の概要

支給金額（給付型奨学金のため返済の必要はありません）

入学一時金 300,000円（2023年4月入学者のみ）

奨学金月額 100,000円

奨学金支給期間

2023年4月より2024年3月までの1年間

当財団が定める条件を満たし、当財団が認定した者には引続き支給します。

秋入学者は2023年9月までの6箇月間とし、当財団が定める条件を満たし、

当財団が認定した者には10月より2024年9月まで1年間支給します。

通算奨学金給付期間は、在籍課程修了までの最小年数とし、原級留置（留年）を認めません。

募集人数

65人程度

応募資格

- 1 経済的に困窮し就学困難な者（世帯合計年収500万円未満）
- 2 アジア諸国の国籍（日本国籍を含む）を有し日本に在住する、2023年4月に次の大学の正規学部に通う1・2年生
東北大学、山形大学、福島大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、群馬大学、埼玉大学、千葉大学、お茶の水女子大学、電気通信大学、東京大学、東京外国語大学、東京海洋大学、東京学芸大学、東京工業大学、東京農工大学、一橋大学、横浜国立大学、新潟大学、長岡技術科学大学、富山大学、金沢大学、山梨大学、信州大学、岐阜大学、静岡大学、名古屋大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、滋賀大学、京都大学、大阪大学、高崎経済大学、埼玉県立大学、東京都立大学、横浜市立大学、千葉県立保健医療大学、青山学院大学、学習院大学、慶應義塾大学、国際基督教大学、上智大学、中央大学、東京理科大学、法政大学、明治大学、立教大学、早稲田大学
- 3 大学の勉学に必要な日本語能力（概ねN2以上）を有する者

（裏面につづく）

4 大学2年生については、直近の成績が以下の基準を満たす者

GPA採用大学：次のGPAでGPA2.5以上

素点90点以上（秀・S等）：4

素点80－89点（優・A等）：3

素点70－79点（良・B等）：2

素点60－69点（可・C等）：1

GPA非採用またはGPAが上記と異なる大学：次のGPAで科目平均3.5以上

素点90点以上（秀・S等）：5

素点80－89点（優・A等）：5

素点70－79点（良・B等）：3

素点60－69点（可・C等）：1

5 在籍大学の推薦を受けられる者

6 当財団の奨学金支給時に、他の給付型奨学金を支給されていない者

ただし、次の奨学金については、月額5万円までは併給を認め5万円を超過した金額を当財団の奨学金より減額します。

- ・文部科学省の高等教育の修学支援新制度

- ・文部科学省の外国人留学生学習奨励費

- （独立行政法人日本学生支援機構の留学生受け入れ促進プログラム）

- ・地方自治体による給付型奨学金のうち併給を認めているもの

- ・大学による給付型奨学金等のうち併給を認めているもの

入学金および授業料等の減免（名称に関わらず実質的に減免と判断されるものも含む）については併給とは見做しません。

応募方法

ホームページより応募してください。

応募から2次選考に進んだ場合は、申込書等の他に課題作文を3つ提出していただきます。

詳しくは、ホームページ（応募～認定の流れ）を参照してください。

応募期間

2023年3月1日（水）～4月15日（土）

但し、先着した者から順次選考に移ることをご了承ください。